



大和証券株式会社 主催

個人投資家向け会社説明会



日本光電工業株式会社

(証券コード：6849)

2011年10月5日

執行役員 経営企画室長 広瀬文男

本日の内容

1 事業概要

2 長期ビジョンと中期経営計画

3 今後の成長戦略

1

事業概要

会社概要

会社名	日本光電工業株式会社 呼称：日本光電
設立	1951年8月
本社	東京都新宿区西落合1-31-4
資本金	75億4,400万円（2011年3月31日現在）
売上高	連結1,133億円（2011年3月期）
従業員数	3,776名〔日本光電グループ31社〕 （2011年3月31日現在）
生産拠点	群馬県、埼玉県、 中国、イタリア、インド

発行済株式総数： 45,765千株

時価総額： 911億円（2011年9月28日株価 1,990円）

単元株式数： 100株

証券コード： 6849（東証1部）

グループ体制 ～開発・生産・販売拠点～

国内

【販売拠点】

日本光電北海道
日本光電東北
日本光電東関東
日本光電北関東
日本光電東京
日本光電南関東
日本光電中部
日本光電関西
日本光電中四国
日本光電九州

【生産拠点】

日本光電富岡

【開発拠点】

ベネフィックス
日本バイオテスト研究所

【サービス拠点】

日本光電サービス

営業所数 : 120ヶ所
サービス拠点数 : 62ヶ所

海外

【欧州】

日本光電ヨーロッパ
日本光電フランス
日本光電イベリア
日本光電イタリア
日本光電UK
日本光電フィレンツェ

【米州】

日本光電アメリカ
NKUSラボ
ニューロトロニクス

【アジア州】

日本光電貿易(上海)
上海光電医用電子儀器
メディネット光電医療軟件(上海)
日本光電シンガポール
日本光電コリア
スパン日本光電ダイアグノスティクス
日本光電インド

●: 開発拠点
■: 生産拠点
●: 販売拠点



経営理念



**病魔の克服と健康増進に
先端技術で挑戦することにより
世界に貢献すると共に
社員の豊かな生活を創造する**

創業時から受け継ぐ想い



創業者
医学博士 荻野義夫

「一人の医者が救える命には限りがある。
しかし、医療機器なら、それを世界中に
広めることで限りない人々に貢献できる。」



わずか12名で発足

「『これは私達が開発したんだ』
と世界に向かって大きな声で言える
ような機器を1つでも多く。」

「本当のユーザーは医師の向こう
側にある患者さんである。
患者さんに優しい機器を。」

“技術の日本光電”①

脳波計 (EEG※1) の世界トップメーカー

※1: EEG: Electroencephalographs

1951年

世界初



全交流直記
式脳波装置

1979年

世界初



マイコン
脳波計

2005年

米国クリーブランドクリニック※2に
大型てんかんシステムを受注



※2: 世界初のとんかん外科手術を行った
米国トップクラスの病院

脳波検査……てんかん、脳腫瘍、けがによる脳障害(脳挫傷)、睡眠障害などを診断

“技術の日本光電”②

当社のコア技術「センサ技術」

「患者さんに苦痛や負担を与えない」「より早く」「より正確な」生体情報（バイタルサイン）の計測を目指して開発しています

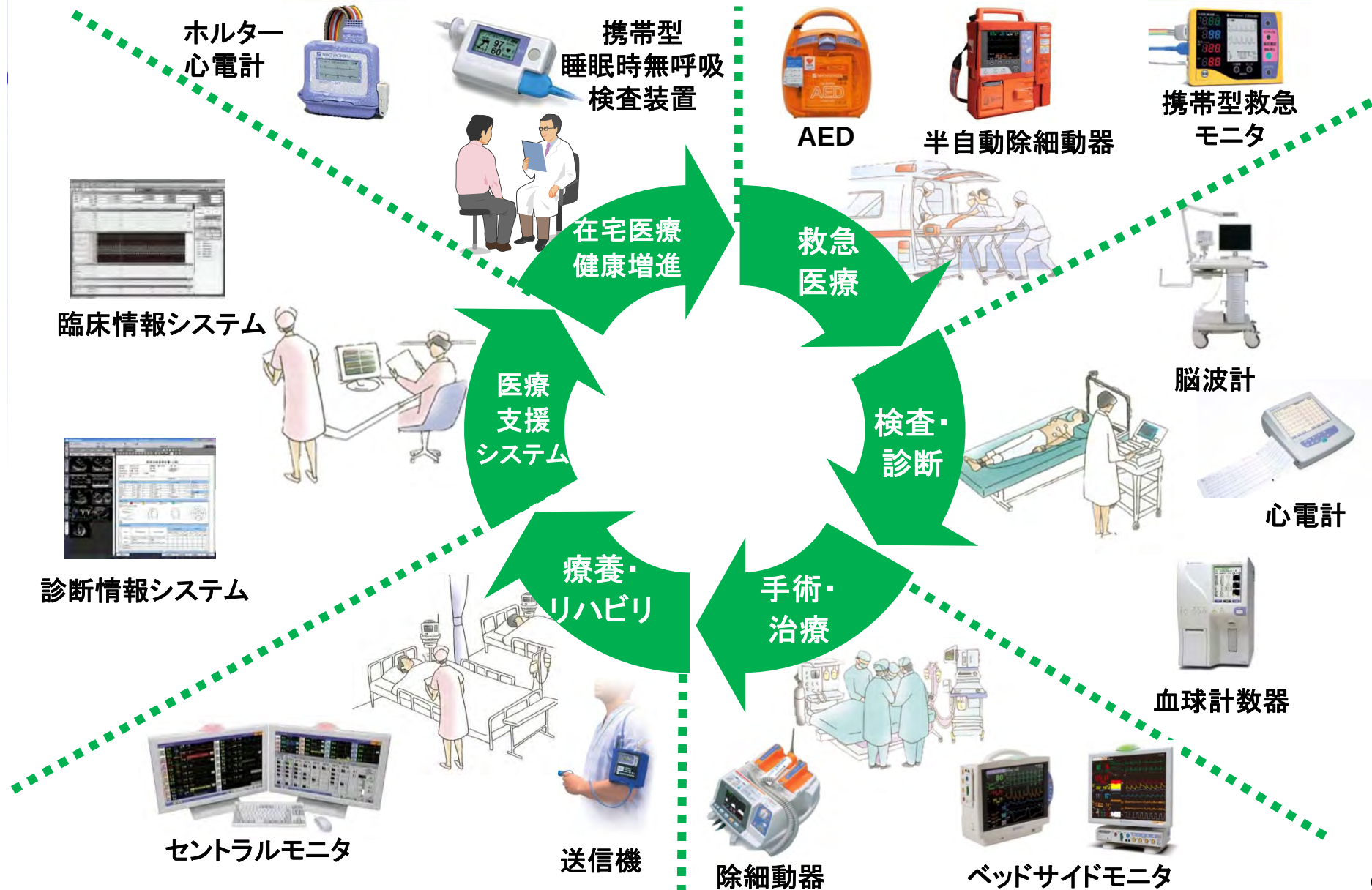
1974年 **世界で初めて**「パルスオキシメータ」の原理を開発

「パルスオキシメータ」は、採血することなく、**指にセンサを着けるだけで**、正常な呼吸により血液中に酸素が十分取り込まれているか、を測定できる機器です



医療現場で世界標準として
幅広く使用されています

医療の流れに沿ってトータルサポート



国内唯一のAEDメーカー

AEDの普及に努めています

Automated
External
Defibrillator



2004年7月から一般市民も
使用できるようになり、様々な
施設への導入が進んでいます。

♥ 東京マラソンをAEDでサポート



♥ 全国でAED講習会を実施



『AED街角の奇跡—
「勇気」が救った命の物語』
島崎修次 監修/田中秀治 編
ダイヤモンド・ビジネス企画 著
ダイヤモンド社 発売

駅や公共施設でよく見かけられるようになったAED。
誰かの勇気が、助からなかったはずの『いのち』を救うことがあります。
本書は、AEDによってもたらされた数々の奇跡のエピソードを集めました。

商品群別売上構成

売上構成比
(2010年度)
売上高
1,133億円

④ その他

血球計数器、超音波診断装置、変成器、消耗品、保守サービスなど



③ 治療機器

除細動器、AED、心臓ペースメーカー、人工呼吸器、関連の消耗品、保守サービスなど



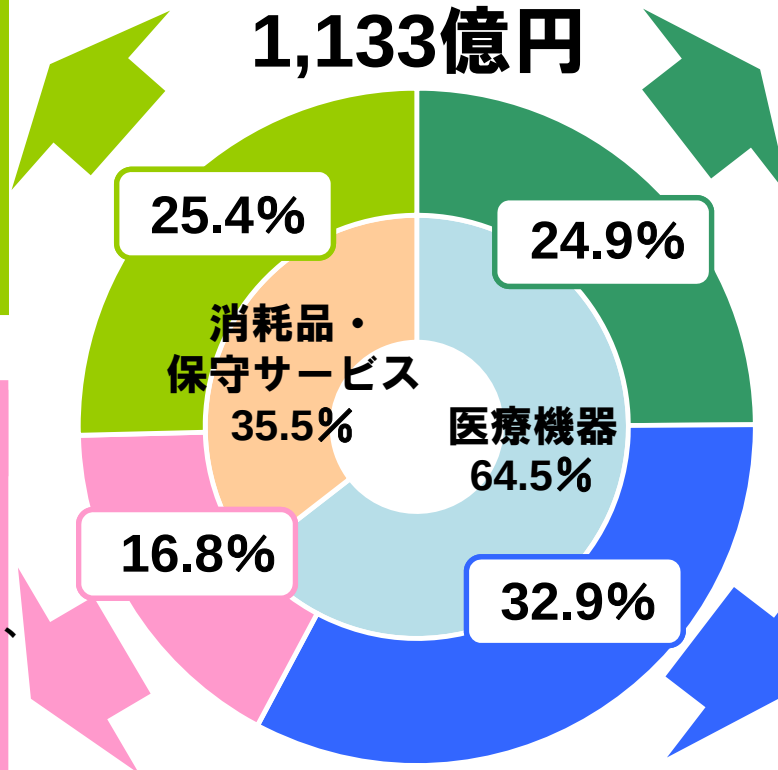
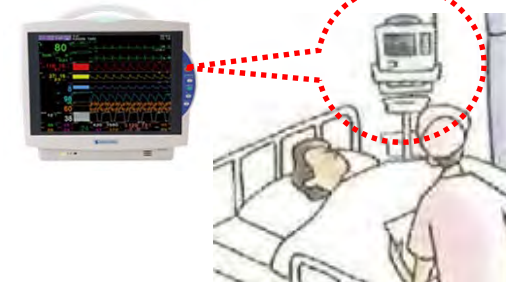
① 生体計測機器

脳波計、心電計、心臓カテーテル検査装置、関連の消耗品、保守サービスなど



② 生体情報モニタ

生体情報モニタ、関連の消耗品、保守サービスなど



機器だけでなく、消耗品も自社展開

- 製品納入後も、関連の消耗品が安定した収益基盤に
- 設置台数で高いシェアを確保することが、成長のキーポイント

心電計



+



クリーム

電極

生体情報モニタ



+



SpO₂プローブ

血球計数器



+



試薬

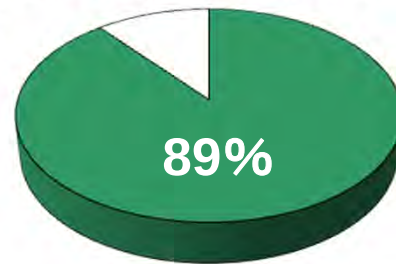
主要商品の国内シェア

国内市場で高いシェアを獲得

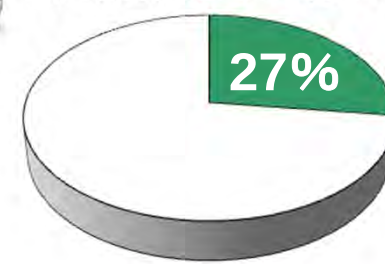
生体計測機器



脳波計
(市場規模: 18億円)



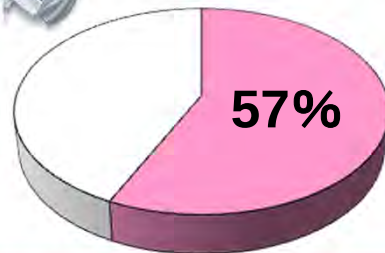
心電計
(市場規模: 100億円)



治療機器

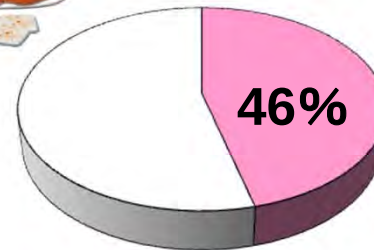


除細動器
(病院・救急車向け)



AED

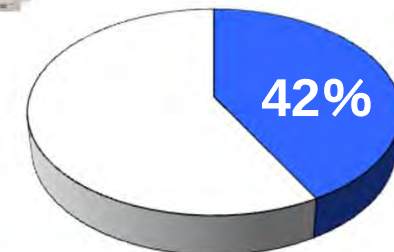
(市場規模:
130億円※)
※AED含む



生体情報モニタ



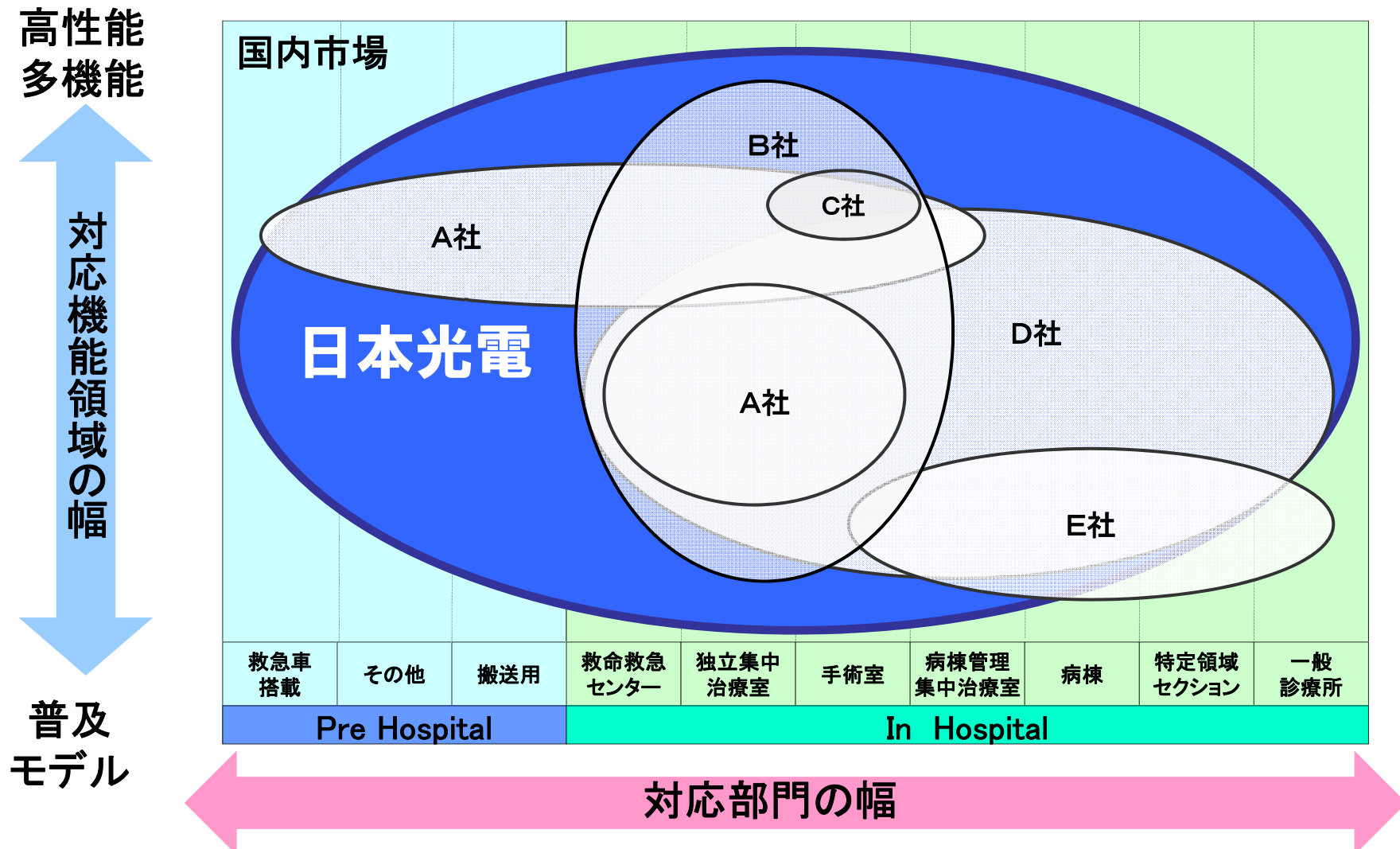
(市場規模: 250億円)



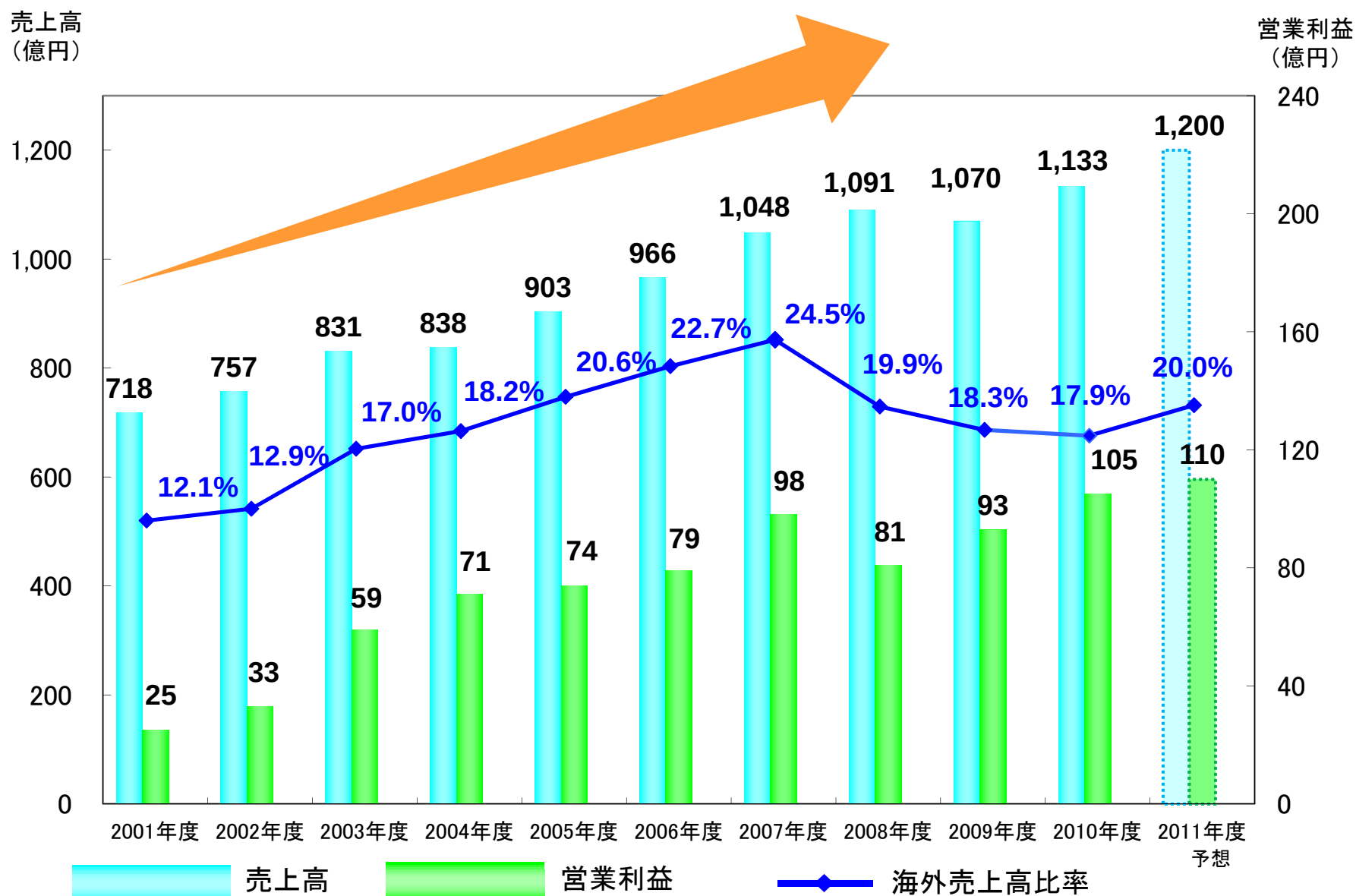
資料は矢野経済研究所調べ(2009年 単年度) シェアは生体情報モニタのみ金額ベース。他は全て台数ベース。

コア事業「生体情報モニタ」の強み

幅広い商品ラインナップを提供



業績推移



2 長期ビジョンと中期経営計画

- 長期ビジョン
- 3カ年中期経営計画

注目されるヘルスケア市場

政府の「新成長戦略」

日本の強みを活かした成長

ライフ・イノベーションによる健康大国戦略

2020年までの目標

医療・介護・健康関連サービスの
需要に見合った産業育成と雇用の創出、
新規市場約50兆円、新規雇用284万人

目標数値

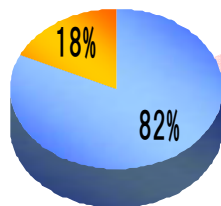
長期ビジョン (2010/4～2020/3)

The CHANGE 2020 -The Global Leader of Medical Solutions-

中期経営計画

(2010/4～2013/3)

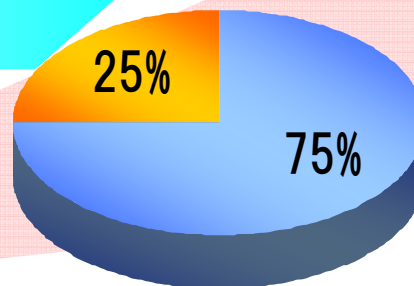
SPEED UP III



2010年3月期実績

売上高 1,070億円

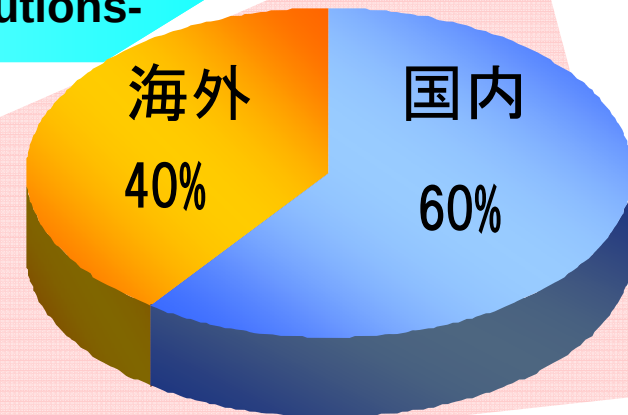
営業利益 93億円



2013年3月期

売上高 1,300億円

営業利益 130億円



2020年3月期

売上高 2,000億円以上

営業利益 250億円以上

長期ビジョンと中期経営計画

長期ビジョン

1. 世界初の革新的技術の確立
2. 世界最高品質の確立
3. グローバルシェアNo. 1の獲得

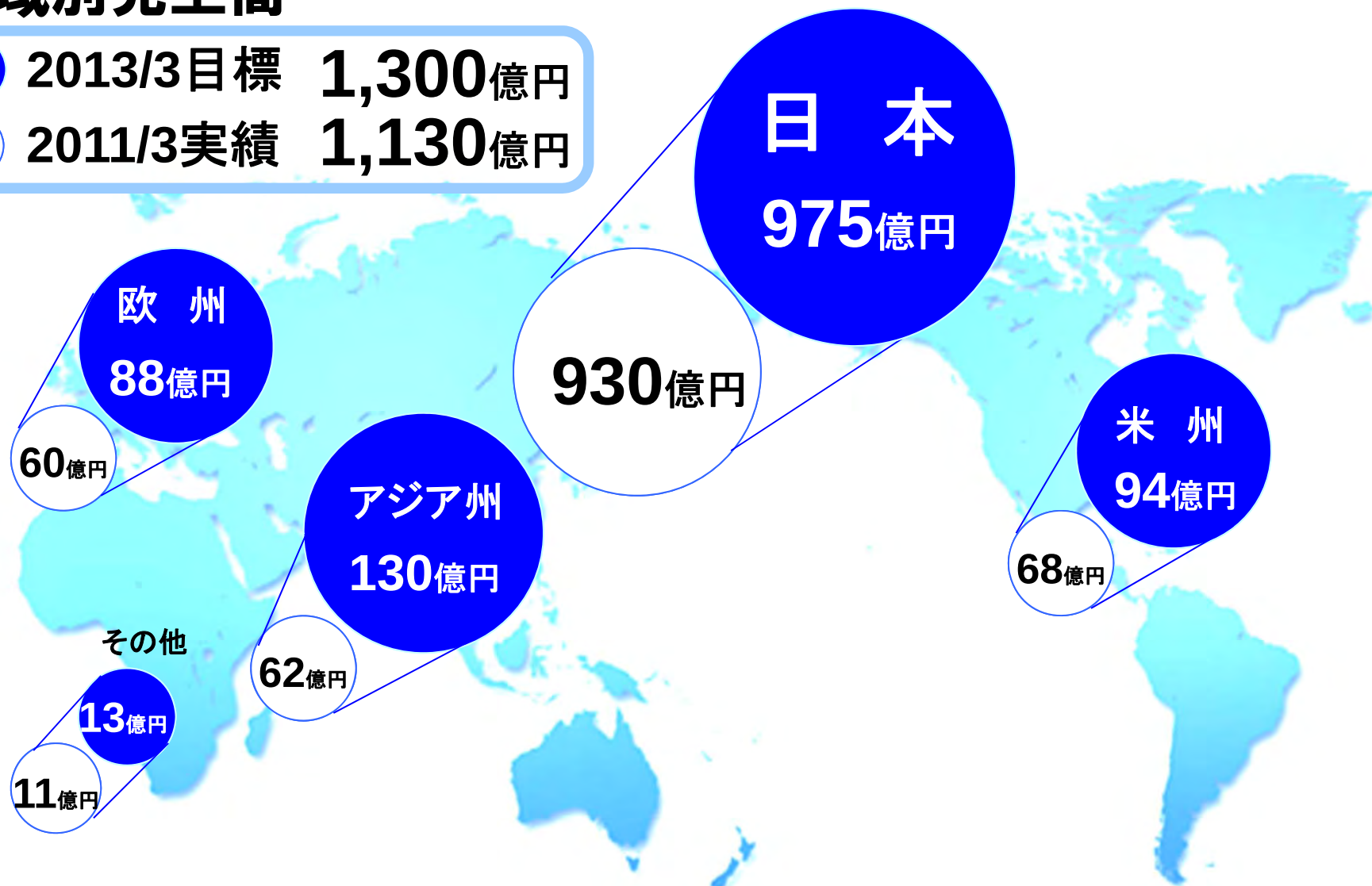
中期経営計画 重要課題

1. 品質向上活動の推進
2. 技術開発力の強化
3. コア事業の拡大・強化
4. グローバル化の加速
5. 新規事業の創造
6. 企業体質の強化

中期経営計画 数値目標

地域別売上高

● 2013/3目標 **1,300**億円
○ 2011/3実績 **1,130**億円



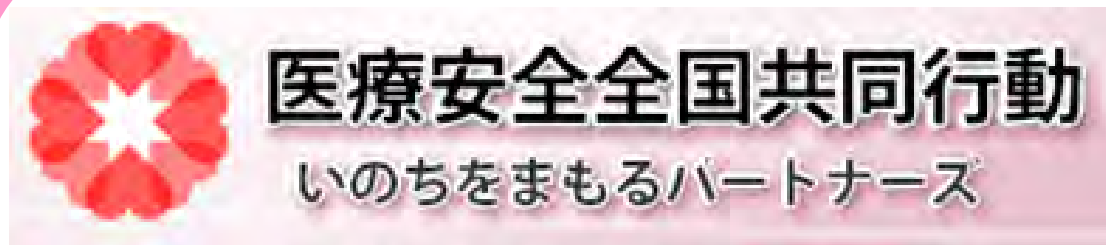
※為替レート的前提: 90円/米ドル、130円/ユーロ

3 今後の成長戦略

日本における医療安全の取り組み

医療機関では医療安全・医療事故防止が急務

「医療アラーム聞き逃し事故多発」
「医療の安全 道半ば」 （最近の新聞報道より）



キャンペーンの達成目標

参加登録病院 3,000病院以上
有害事象件数の低減 30万件以上
入院死亡数の低減 1万人以上

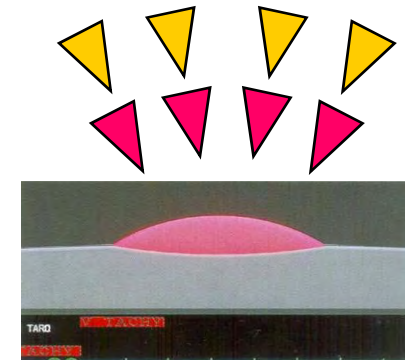


日本光電は医療安全全国共同行動を応援しています

国内：医療安全に寄与する商品の提供

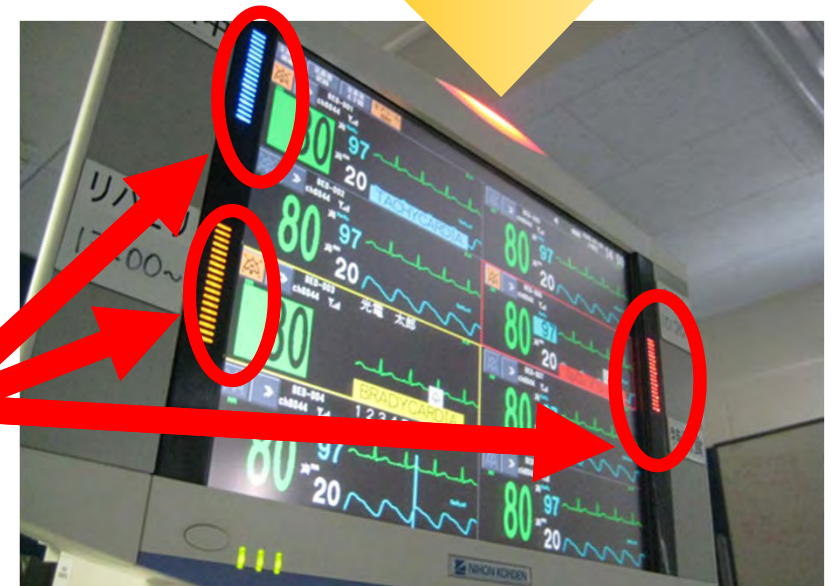
「鳴り過ぎない」アラームを実現

電極のズレや外来雑音の混入などによる誤アラームを大幅に低減



見やすいアラームを実現

緊急度に応じて色分け



国内：ネットワーク化対応商品の強化

検査データを一元管理し、過去の検査結果と比較できるなど、患者さんにわかりやすく説明できる環境を提供



検査室



心電計・超音波診断装置
などの検査機器

手術室



集中治療室



ベッドサイドモニタ

国内：治療機器事業の拡大・強化

シナジー効果のある先端治療機器の導入を推進

人工呼吸器



メトラン製
(日本)



ハミルトン製
(スイス)

迷走神経刺激装置



迷走神経を断続刺激し、難治性てんかん患者の発作を低減する機器

シナジー効果が期待できる自社商品

生体情報モニタ

脳波計

海外：米国事業の推進

高品質のサービスの提供

当社のサービスに関し、アメリカの医療機関から高い評価。
生体情報モニタのサービス評価トップは5年連続で獲得

生体情報モニタ

(10点満点、対象企業数6)



サービス品質の総合評価



1.	日本光電	8.4
2.	A 社	7.9
	・	
	・	
	・	
	・	

注) Medical Strategic Planning, Inc.調べ(2010年度)

海外：新興国市場の拡大

BRICS販売網の整備・拡大

2010年6月

ロシアの販売網整備

医療機器販売大手
Delrus社と総代理店
契約締結



2008年



中国の販売体制強化

現地で開発・生産・販売の
一貫体制を確立

2011年3月



インドに販売拠点設立

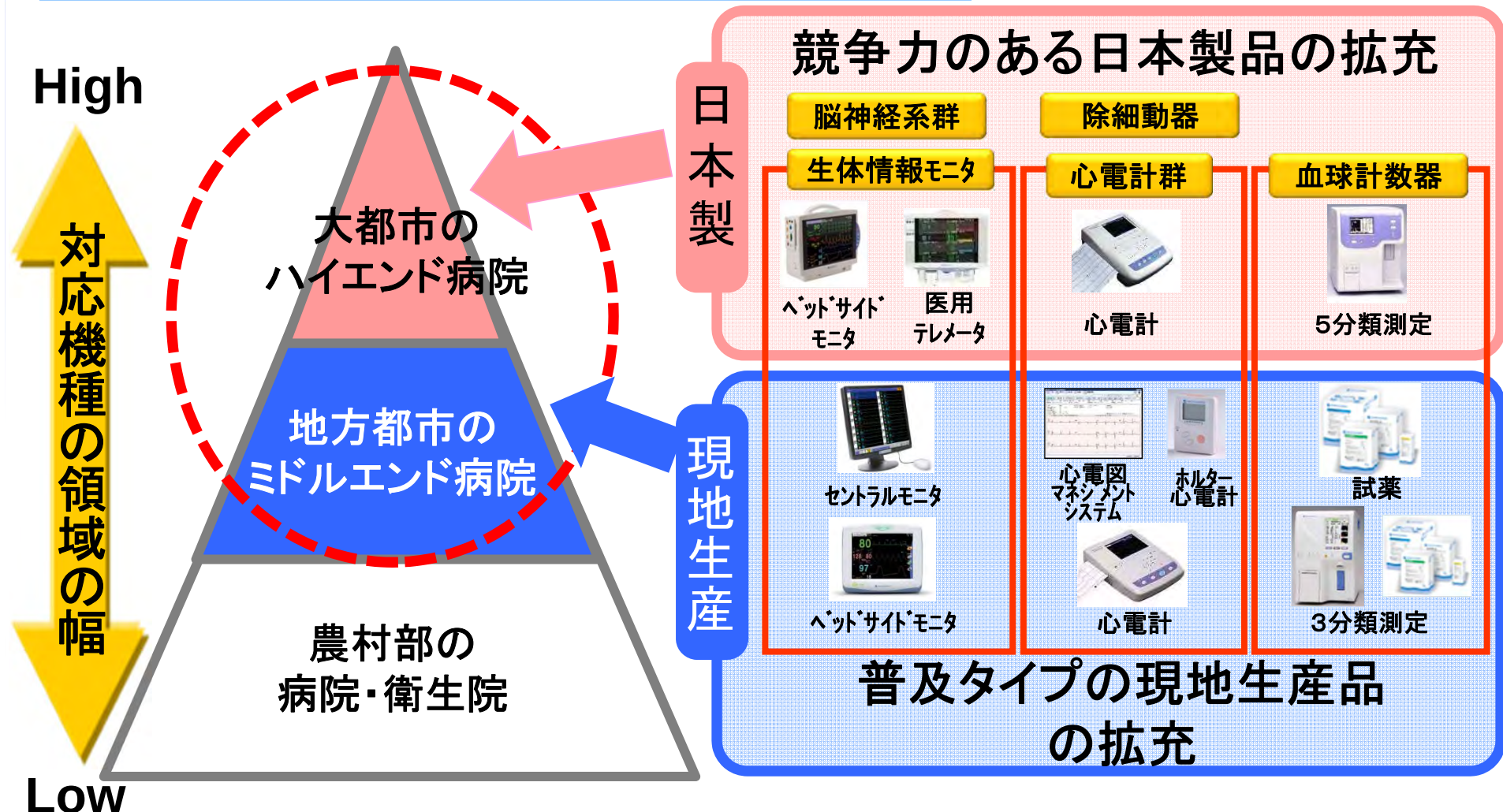
2011年度予定



ブラジルに販売拠点設立

海外：中国事業の強化

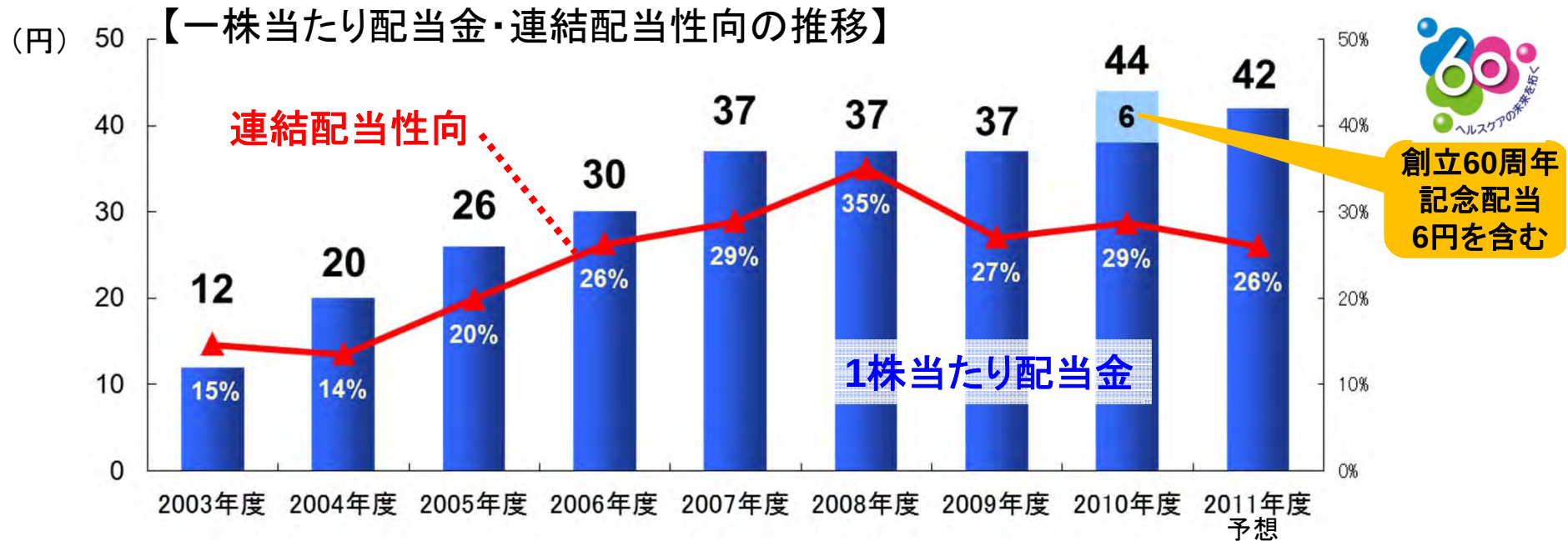
市場別商品ラインナップの拡充



株主様への還元

配当について

企業体質の強化と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実に配慮しながら、長期に亘って安定的な配当を継続 → **当面の目安：連結配当性向30%**



自己株式取得について

取得実績

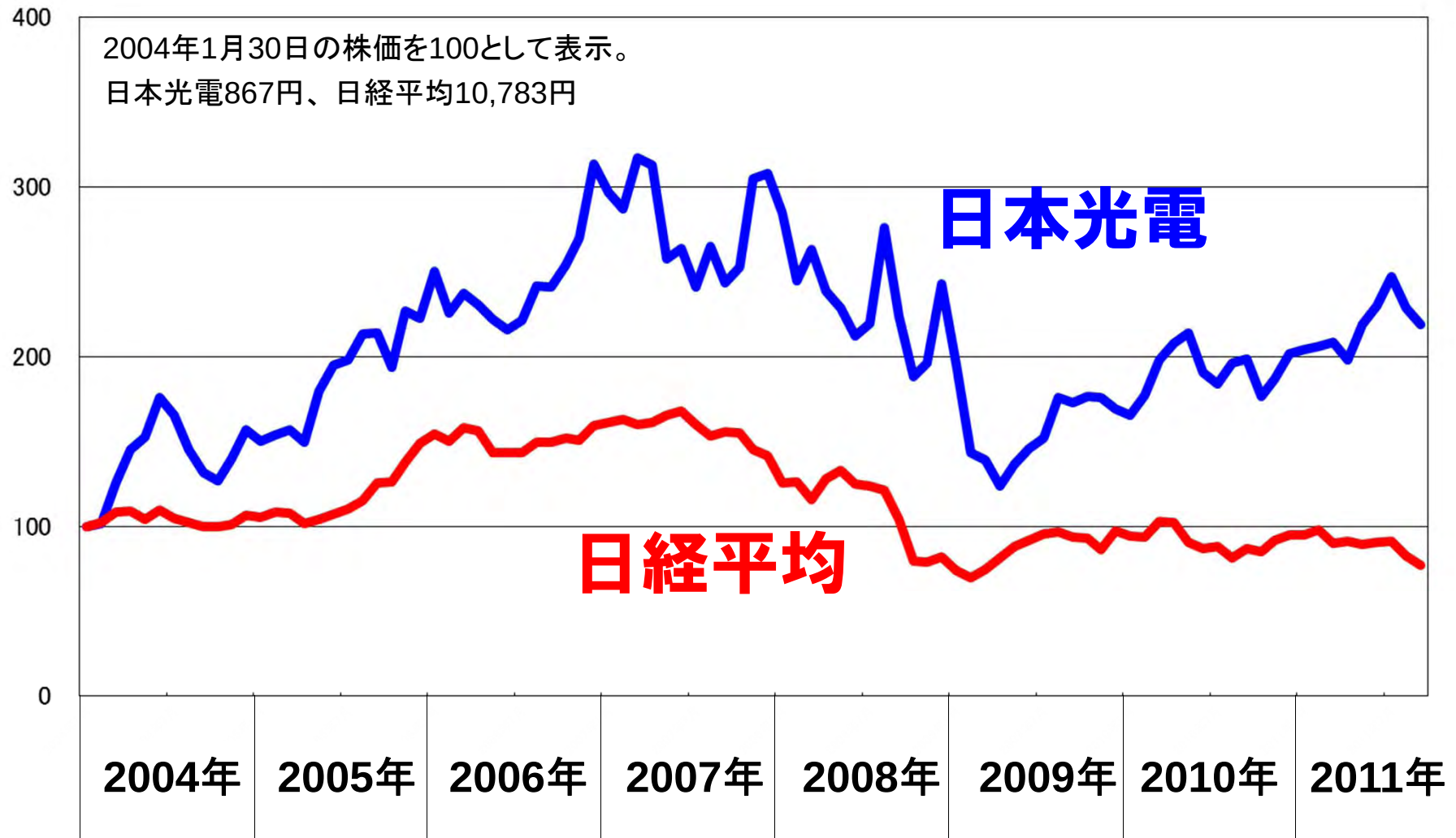
2011年3月末現在の自己株式保有: 1,833千株 (持株比率: 4.0%)

まとめ

エレクトロニクスで病魔に挑戦する 日本光電

- **基盤技術を活かした特徴ある製品開発**
- **医療安全／効率化に寄与する商品の提供**
- **国内の安定成長と新興国を中心に海外の高成長を目指す**

株価推移



ホームページのご案内

当社ホームページを是非ご覧ください。

〈AED情報〉

<http://www.aed-life.com>

日本光電

検索

〈IR情報〉

<http://www.nihonkohden.co.jp/ir/>



〈テレビ・映画で活躍する日本光電製品〉

<http://www.nihonkohden.co.jp/ippan/media.html>



この資料に記載されている業績予想数値は、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

日本光電工業株式会社 経営企画室
TEL: 03-5996-8000(代表)